



三鷹
高校

同窓会報

東京都立三鷹高等学校同窓会 発行 平成 21 年 5 月 11 日
〒181-0004 東京都三鷹市新川 6-21 都立三鷹高校内
発行責任者:吉野 利明 編集責任者:車 真佐夫 藤本 和樹

中高一貫校化へ開設準備進む

都立三鷹高校は平成22年、中高一貫校へ移行します。それに伴いさまざまな開設準備が進められています。(詳しくは3ページ)。同窓会としても引き続き新たな母校への支援を継続していきます。そんな中、来る6月14日に都立三鷹高校同窓会総会が開催されます。みなさま懐かしい友人やご家族と一緒ににぎやかにぜひおいでください。

同窓会の発展に向けて



会長
吉野 利明 (15A)

サッカーの全国大会でベスト8に入った我が都立三鷹高校サッカー部の卒業生を迎えて、久しぶりに賑やかな同窓会を開催して以来、早いものでまた総会の時期がやって参りました。今年の総会にもぜひ多くの仲間の参加を得て、同窓会の拡大発展を進めて行きたいと願っています。昨年のサッカー部の活躍は同窓生の大きな喜びでありました。街の中でお会いした方から「会長、実は私も三鷹高校の卒業生です」と声をかけられ、或る意味隠れ同窓生のような方が多勢現れて来たという、うれしい現象も経験しました。自分の卒業した高校の後輩が、こうした活躍を見せてくれることは、母校を誇りに思い同窓会活動への参加も促してくれる、実に頼もしい出来事でした。

今、三鷹高校は中・高一貫教育校への変化を目前にして、私たち同窓会の中にもいくらかの戸惑いがあります。学校の名称がどうなるのか、一貫校の卒業生は我が同窓会の会員となってくれるのか。60周年を越した伝統の都立三鷹高校が消えて、一貫校は我が母校であり続けるのか。この事態は同窓会の危機なのだろうか。様々の不安や憶測が出て参りますが、私は新たな中・高一貫校に「三鷹」の名を冠してもらい、その卒業生はやはり我々三鷹高校の同窓生であると考えています。そうは言っても、逆に我々同窓会としても、新しい卒業生を迎え入れるに当たっては、都立三鷹高校同窓会という会の名前につ



2009年同窓会報	主な記事
同窓生あの人この人	4面
クラス・同期会便り	5面～
旧職員短信	7面～
同窓生短信	8面～
住所不明者情報	10面～
2008年決算報告	16面



▲三鷹高校創立60周年記念式典より(詳細は3ページ)

いて考慮する必要が出て来るのかも知れません。今後会員の皆様のご意見を伺いながら、役員会の中で検討をして参りたいと思っています。

三鷹高校は中・高一貫校へと変わる中で、定時制も来年の卒業生を最後に廃止となります。定時制の同窓会にとっても、悩ましい問題が生じている事でしょう。都の教育行政の変化の過程で、廃校になる高校も有ります。そんな中ではありますが、三鷹高校の同窓会

としては60年の伝統を生かし、同窓生であることを誇りに思えるような会員の活躍の様子を、会報を通じて発信し、一貫校の卒業生諸兄からもぜひ入会してもらえる様な会へと発展させることが大事であると思います。

同窓生の皆様、一緒にご参加頂き活発な同窓会を創り上げて行きましょう。



総会・懇親会のお知らせ(2008年の様子は5ページ記載)

日時:6月14日(日)
12:00～(11:30受付開始)
場所:三鷹産業プラザ7F
当日お問合せ
Tel:090-5777-6691(村田)
会費:一般会員 5000円
学生会員 3000円
新入会員 1000円

- 総会議事:
- 1.平成20年度決算報告
 - 2.平成21年度予算について
 - 3.その他

出席予定の方は同封の返信はがきにて5月30日までにお知らせ下さい。

